

## 令和5（2023）年度 ひろしまバイオデザイン フェローシップコース募集要項

（令和5（2023）年1月17日）

## 1 趣旨

広島大学バイオデザイン部門において、令和5（2023）年度に開講する医療機器開発のための人材育成プログラムのフェロー（受講生）を次のとおり募集します。

## 2 コンセプト

- 約20年前にスタンフォード大学において始まった医療機器開発のための実践的な人材育成プログラムであるバイオデザインについて学ぶことができます。
- 我が国では、東京大学・大阪大学・東北大学に次ぐ4番目の開講となります。
- 広島大学では令和元（2019）年度からコースを開講しており、これまでの成果としては、特許出願2件となっております。
- プログラムの内容は、インド・バイオデザイン（SIB: School of International Biodesign）と連携して展開しています。
- フェローは、医師などの医療従事者、デザイナー、エンジニア、経営企画・管理、ファイナンスなど異なるバックグラウンドから、多様性のあるチーム編成を行います。
- コースの中心となるのは医療現場観察に基づくアンメットニーズ（まだ満たされていない潜在的なニーズ）の探索から、世の中に本当に必要とされている医療機器の開発を目指しますが、ビジネスにイノベーションをもたらす手法としてのデザイン思考を学ぶことにより、医療機器以外の企業における製品開発等のプロセスへの応用も可能です。
- 併せて、大学院における関連科目の履修によりフェローシップに必要な知識・スキルの習得を目指すとともに、正規の単位付与を行います。

## 3 開講場所

## (1) ラボ

広島大学霞キャンパス（広島市南区霞 1-2-3）

## (2) 医療現場観察（予定）

広島大学病院（広島市南区霞 1-2-3）

## 4 開講期間

令和5（2023）年4月から12月までの9か月間（予定）（原則として週5日のコミットメントが望ましいですが、調整は可能です。）

## 5 募集定員

4名程度

## 6 応募資格

医療機器イノベーション、スタートアップや起業、デザイン思考に興味のある方

- \* インドとのやりとりを前提にしており、英語によるコミュニケーションが可能な方が望ましい。

## 7 応募書類

### (1) 申込書

### (2) 最終学校の卒業・修了証明書及び成績証明書

### (3) 小論文 (A4 一枚程度)

バイオデザインで学びたいこと、あるいはバイオデザインを学んでやりたいこと

### (4) 履歴書

## 8 選考方法等

(1) 募集期間 令和5(2023)年1月17日(火)から令和5(2023)年2月24日(金)まで

(2) 選考期間 令和5(2023)年3月上旬

(3) 選考方法 書類審査及び面接の上、決定します。

## 9 費用

### (1) 受講料

本学所属の学生以外は、受講料を徴収します。詳細はお問合せください。

### (2) その他経費

- コース受講中に発生する食費、交通費、宿泊費等については、別途実費負担をお願いします。詳細はお問合せください。
- その他、知財管理の関係で経費が生じた場合の取扱いについては、コース開始前に、本学と協議の上、あらかじめ定めるものとします。

## 10 指導スタッフ (予定)

バイオデザイン部門 花之内 健仁

松浦 康之

管 仕成

## 11 大学院科目

医系科学研究科の科目等履修生として参加いただきますので、大学院において開講する次のバイオデザイン関連科目を履修していただきます。(科目等履修生の出願手続きについては別途ご案内します。)

- ・バイオデザイン概論 I
- ・バイオデザイン概論 II
- ・バイオデザイン演習 I
- ・バイオデザイン演習 II

## 1.2 基本的なプログラムスケジュール（予定）

時期	内容
4月～6月	チームビルディング・オリエンテーション
	医療現場観察①
	医療現場観察②（観察と課題の特定）
7月～9月	医療現場観察③（ニーズの記述）
	ニーズの選択①（疾病の基礎・既存の治療法）
	ニーズの選択②（ステークホルダーと市場の分析）
10月～11月	ニーズの選択③（ニーズの絞込み）
	コンセプト創出①（アイデア出し・解決策の創出）
	コンセプトの創出②（プロトタイプ製作）
12月	コンセプトの創出③（最終コンセプト選択）
	事業化①（開発戦略とビジネスモデル）
	事業化②（計画立案と実践）
	修了式

## 1.3 修了後の取扱い

### （1）知的財産等の取扱い

創出された知財、または知財につながるニーズ、アイデア等の、フェローシップコースにおけるチーム活動の成果については、原則として、本学に帰属するものであり、必要に応じて一定期間、有償で優先的に実施権を付与するなど、詳細については、フェローシップ開始前に、本学と協議の上、あらかじめ定めるものとします。

### （2）証明書

コース修了後には、修了証明書（サーティフィケート）を発行します。（学位の発行はありません。）

## 1.4 お問合せ・申込み先

広島大学 学術・社会連携室 産学連携推進部 バイオデザイン部門（担当：溝隈）

住所：〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3 研究棟E 1F

電話：082-257-1992／1555

FAX：082-257-1993

メール：biodesign@office.hiroshima-u.ac.jp